

平成27年度 決算報告書

国立大学法人北見工業大学

(単位 百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,339	2,457	118	(注1)
施設整備費補助金	141	141	0	
補助金等収入	13	63	50	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	18	18	0	
自己収入	1,270	1,214	△56	
授業料、入学料及び検定料収入	1,185	1,126	△59	(注3)
雑収入	85	88	3	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	143	203	60	(注5)
引当金取崩	0	1	1	(注6)
目的積立金取崩	47	80	33	(注7)
計	3,971	4,177	206	
支出				
業務費	3,656	3,782	126	
教育研究経費	3,656	3,782	126	(注8)
施設整備費	159	159	0	
補助金等	13	63	50	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	143	187	44	(注10)
計	3,971	4,191	220	
収入－支出	0	△14	△14	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特殊要因経費及び特別経費が交付されたことにより、予算額に比して決算額が118百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得により、予算額に比して決算額が50百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階では予定していなかった授業料免除の拡大により、予算額に比して決算額が59百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、間接経費等の増加により、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった共同研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が60百万円多額となっています。
- (注6) 引当金取崩については、引当金による賞与の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算

額に比して決算額が1百万円多額となっています。

(注7) 目的積立金取崩については、予算段階では他の予算で予定していた事業を実施したことにより、予算に比して決算額が33百万円多額となっています。

(注8) 教育研究経費については、予算段階では予定していなかった授業料免除の拡大及び退職手当の支給により、予算額に比して決算額が126百万円多額となっています。

(注9) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が50百万円多額となっています。

(注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が44百万円多額となっています。